



概要

このリリースノートでは、ControlSpace Designerソフトウェアリリース(バージョン5.11)に関する変更点や情報について説明します。CSD5.11は、CSD5.10.3に修正を追加した更新バージョンです。

ControlSpace Designerソフトウェアに関する追加情報については、以下を参照してください:

https://pro.bose.com/ja_jp/products/software/signal_processing/controlspace_designer.html#v=controlspace_designer_variant

CSD5.11 変更点 (2022.11 リリース)

新たな機能 / 改善

1. Windows 11に対応しました。
2. ProjectビューにMSA12Xのヘルス&ステータスインジケータを追加しました。
3. MSA12Xコントロールパネルに、エンドポイント制御を可能にするガイダンスを追加しました。

変更

1. MSA12XのIPアドレスをDante Controller経由で設定できるようになりました。
2. 複数のロジックルートを持つ設計において、オンラインになるまでの時間を短縮しました。
3. MSA12Xのコントロールパネルの入力ラベルを改善しました。

修正

一般的な機能

1. EXおよびESPプロセッサがDHCPリース期限切れ時にリンクローカルアドレスを取得しない問題を修正しました。
2. 仮想NICのネットワーク構成を変更する際の不具合を修正しました。
3. MSA12Xのファームウェアをアップデートする際の問題を修正しました。
4. MSA12Xファームウェアのアップデートが成功した時に誤って失敗(Failed)と表示される問題を修正しました。
5. ファームウェアのアップデート後にMSA12Xに再接続する際の問題を修正しました。
6. Project Directoryでロジックルートとオーディオルートを右クリックするとControlSpace Designerがシャットダウンする問題を修正しました。
7. PowerMatchとPowerShare-Dの信号処理ブロックを移動する際に起きる問題を修正しました。
8. ControlSpace Designerの起動時に、ラウドスピーカーEQプリセットが正しく表示されない問題を修正しました。

信号処理

9. マトリックスミキサーの入力または出力チャンネルをミュートした際に起きる問題を修正しました。
10. マトリックスミキサーを複製するとミュート状態がコピーされる問題を修正しました。
11. マトリックスミキサーのミュート状態をコンテキストメニューからコピーする際の問題を修正しました。
12. コンテキストメニューから複数の信号処理ブロックの名称を変更する際に起きる問題を修正しました。



信号処理(つづき)

13. 16チャンネル以上の Gated AMM 信号処理ブロックにおいて、ATS 値が表示されない不具合を修正しました。
14. Standard Room Combiner コントロールパネルで、境界壁が繰り返しクリックされる問題を修正しました。
15. Standard Room Combiner の信号処理ブロックを削除すると、Room Combine Inputs に接続されている配線が消える問題を修正しました。
16. Enhanced AGC の Total Gain が、信号がない状態で 60dB と表示される不具合を修正しました。
17. Project Directory で AEC リファレンスが表示される問題を修正しました。

コントロール

18. 不完全な Serial Out IP アドレスを入力する問題を修正しました。
19. Serial Out IP アドレスの検証に関する問題を修正しました。

コントロールサードパーティ製品のコントロール

20. TCC2 の LED の色と明るさの状態のコピーに関する問題を修正しました。
21. CSD オンライン中に TCC2 のコントロールパネルが操作できない問題を修正しました。
22. パラメータセットとタイマーに TCC2 のロジックブロックを割り当てる際の問題を修正しました。

ロジック

23. コントロールパネルとシリアルコマンドで、Serial Out ロジックコネクタの状態が正しく表示されない問題を修正しました。

Dante

24. プロジェクトファイルを開いたときに、Dante エンドポイントサブスクリプションが作成されない問題を修正しました。
25. Dante Updater にインポートした Dante ファームウェアファイルが、アップデート可能なファイルとして表示される問題を修正しました。Dante Updater 4.6 で解決しています。
26. 接続が切れた Dante エンドポイントが、Hardware Manager で部分的に設定が表示される問題を修正しました。
27. Hardware Manager で、固定 IP アドレスで設定された Dante エンドポイントが大文字で表示される問題を修正しました。

ControlSpace Remote

このリリースは、ControlSpace Remote バージョン 2.10.1 に対応しています。

サードパーティ製品のコントロール

このリリースは、Sennheiser TCC2 ファームウェアバージョン 1.8.0 に対応しています。



ファームウェアのバージョン

本リリースに含まれる機能を有効にするためには、各デバイスごと以下のファームウェアバージョンが必要です。以下の表のグリーン部分は、本リリースで更新されたファームウェアのバージョンを示します。

Device/s	Device FW	Dante FW
CC-1D/2D/3D	0.914	--
CC-64	1.120	--
EP22B/40-D	--	5.0.0
ESP-00 II (Variable-IO processors)	5.110	3.0.1
ESP-880/880A/880AD/1240/1240A/1240AD/1600/4120(Fixed IO processors)	3.720	3.0.1
EX-12AEC/440C/1280/1280C	2.620	3.0.2
EX-4ML/8ML	2.000	3.0.0
EX-UH	2.000	3.0.0
MSA12X	1.054	3.0.0
PM4250N/4500N/8250N/8500N	3.920	3.0.1
PS404D/604D	1.600	3.0.0
WP22B/BU-D	--	5.0.0

既知の問題、不具合や制限など

以下は、このリリース時点において認識されている問題と制限に関する情報です。ソフトウェアまたはハードウェアの操作に関する問題のトラブルシューティングとしてご利用いただけます。

信号処理

1. USB Input モジュールが Output モジュールに配線されていない場合、そのモジュールは Metering データを表示しません。

CSD ロジックブロック

2. ESP-00 の Logic Action を EX-1280 のトリガーに割り付けるとエラーになります。
3. Logic Wiring ビュー内の Logic Connectors の状態が正しく表示されないことがあります。ただし、これは機能には影響しません。
4. オンラインにしたときに問題が発生したり CSD がクラッシュする場合には、Logic ブロックをコピー/ペーストするのではなくドレッジしてお試しください。
5. 多数の Logic ルートを使用していて、オンラインにしたときに CSD がクラッシュする場合は、Project ビューからオンラインにしてお試しください。



Dante エンドポイント

6. EX-8MLは最初の使用時にDHCPではなくリンクローカルアドレスで起動する可能性があり、デバイスを再起動するとアドレスはDHCPに戻ります。

電話機能

7. PSTNとVoIPの呼び出し音と音声レベルが現状では正しく設定されません。可聴上の音量では0dBと+10dBでの違いはありません。

ControlSpace Remote (CSR)

8. Avayaシステムでファーエンド側が「Hold(保留)」状態のときは、CSRでVoIP通話を終了することはできません。

その他の問題

9. レガシーデバイスと使用しているEX-1280Cで、GPIのデジタルモードにセレクター、ゲイン、アナログ入力/出力をプログラムしているとき、それらが機能しない場合があります。
10. PowerMatchは、デジタルオーディオロスについてはユーザーに警告を出しません。(Dante, AmpLink, ESPLink, CobraNet、その他デジタル音声ソース等)

システムの必須要件

ControlSpace Designerソフトウェアを動作させるための必須システム要件は以下です。

- Microsoft Windows 10 version 2004またはそれ以降
- 1GHzプロセッサ(またはそれ以上)
- 512MBの利用可能なRAM(1GBを推奨)
- 512MBの利用可能なディスクスペース
- 1366×768 WXGAの最小解像度
- 利用可能なUSBポート×1
- 利用可能なイーサネットポート×1(最小100MB、推奨1GB)
- ControlSpace Designerを使用するには、Microsoft®Visual C++ 2019ランタイムライブラリも必要です。必要な場合はControlSpace Designerのインストールの一部として自動的にインストールされます。

注意：

1. Microsoft Windows XP、8、および8.1の公式サポートは終了しました。